

第1回要介護認定調査検討会	資料1
H18.10.10	

## 要介護認定調査検討会要綱（案）

### 1. 趣旨

要介護認定における一次判定の仕組みについて、専門的・技術的検討を行うため、要介護認定調査検討会（以下「検討会」という。）を開催する。

### 2. 主な検討事項

- (1) 今般の介護保険制度改正に伴い、新たに実施されている要介護認定手法に関する技術的検討
  - ア 要介護認定情報管理事業等を通じて得られる市町村毎の要介護認定の実施状況についての定量的な検証
  - イ 介護認定審査会に係る事項の技術的検討
- (2) その他、要介護認定に係る事項の技術的検討

### 3. 検討会の運営等

- (1) 検討会は、厚生労働省老健局長の私的検討会とする。検討会の庶務は、厚生労働省老健局老人保健課において行う。
- (2) 委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。委員長は検討会を総理する。
- (3) 参考人の招致  
委員長は、討議の必要に応じ、適当と認められる有識者等を参考人として招致することができるものとする。
- (4) 審議の公開  
審議は原則公開とする。
- (5) 検討スケジュール  
平成18年10月に再開後第1回会合を開催し、以後、必要に応じ適時開催する。

第1回要介護認定調査検討会	資料2
H18. 10. 10	

## 高齢者介護実態調査の概要

### 1 介護保険制度における要介護認定の仕組み

#### (1) 要介護認定とは

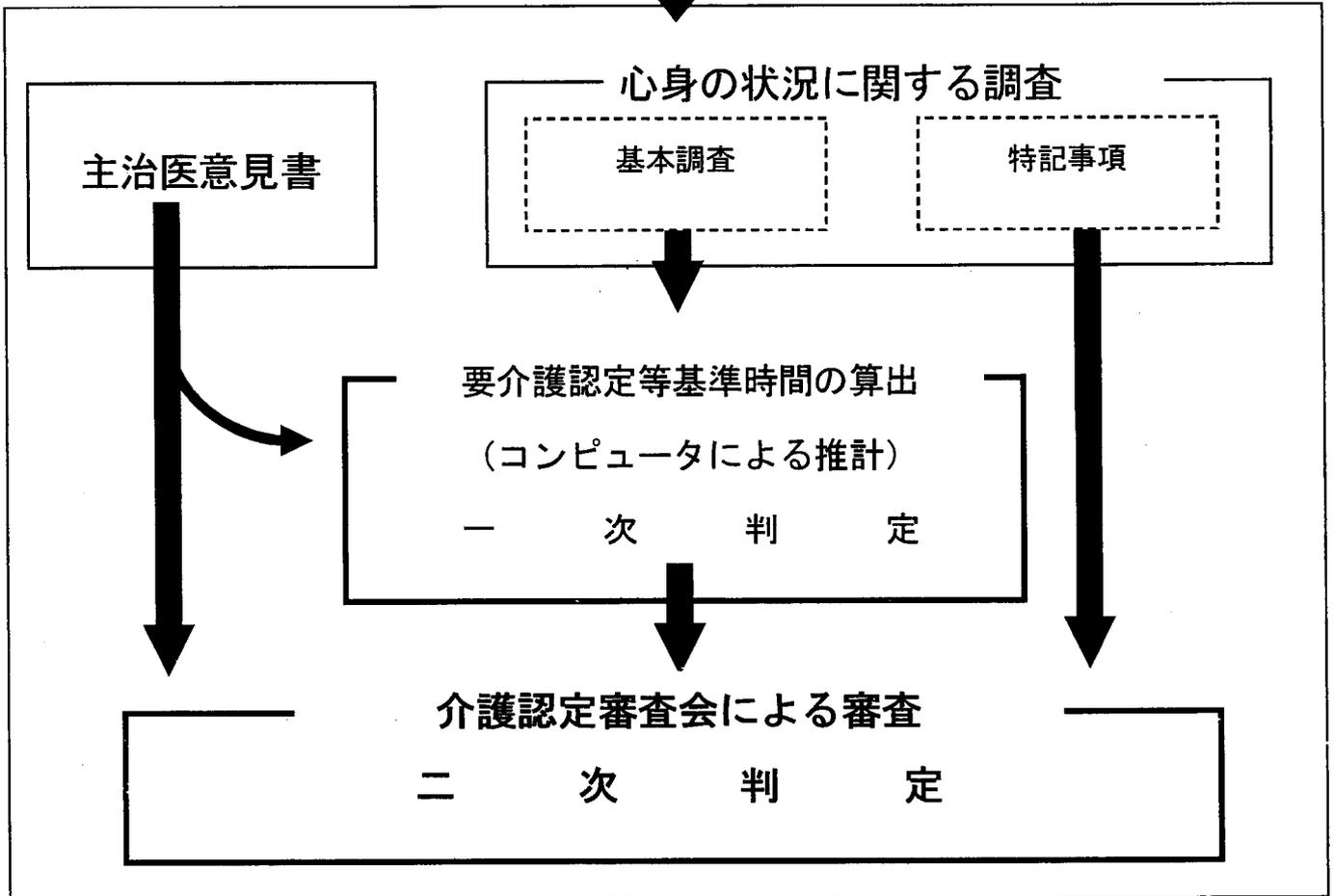
- 介護保険制度では、寝たきりや認知症等で常時介護を必要とする状態（要介護状態）になった場合や、家事や身支度等の日常生活に支援が必要になった状態（要支援状態）になった場合に、サービスを受けることができる。
- この要介護状態や要支援状態にあるかどうか、要介護状態にあるとすればどの程度かの判定を行うのが要介護認定であり、保険者である市町村に設置される介護認定審査会で判定される。
- 要介護認定はサービスの給付額に結びつくことから、その基準については全国一律に客観的に定める。

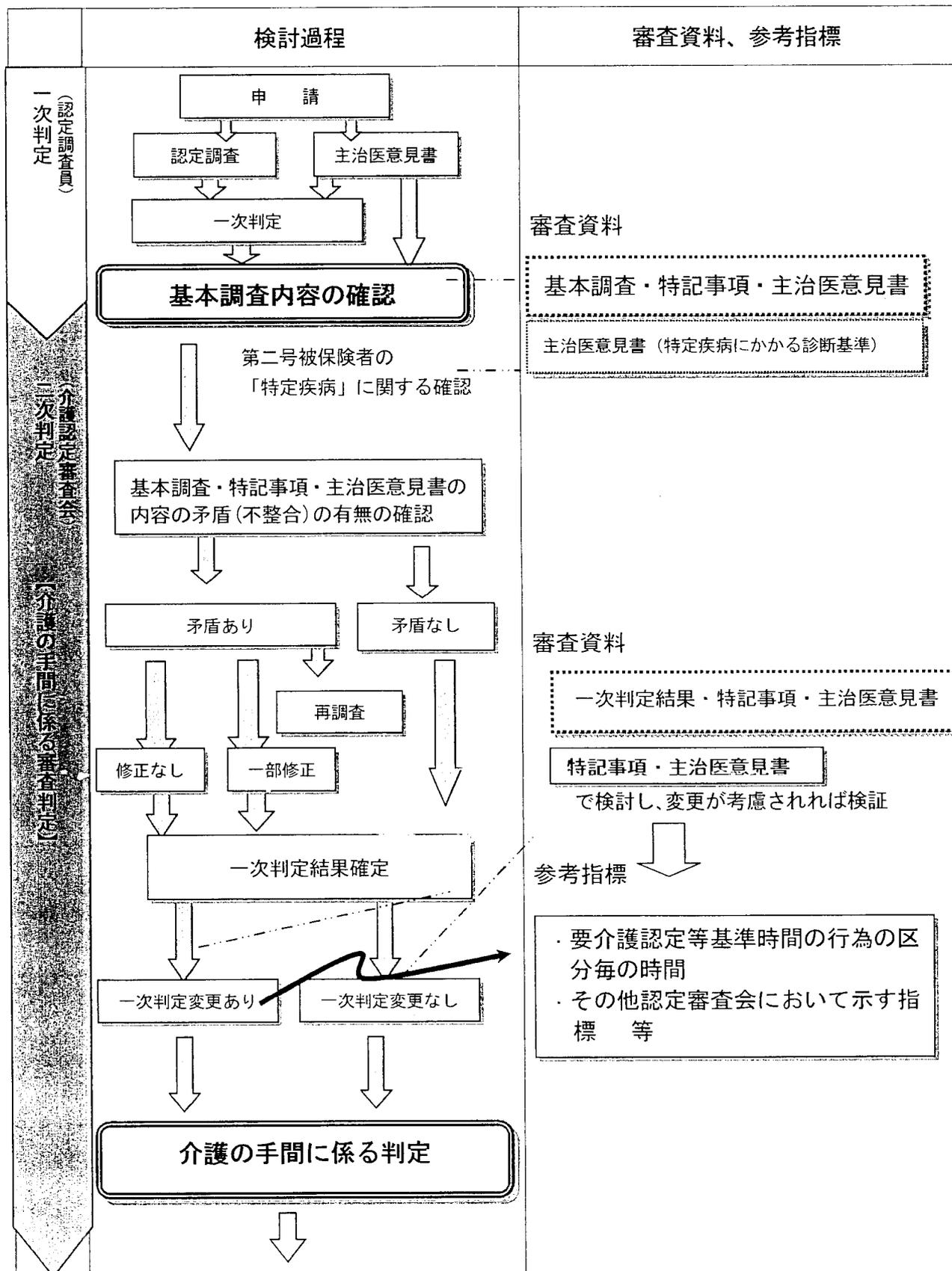
#### (2) 要介護認定の流れ

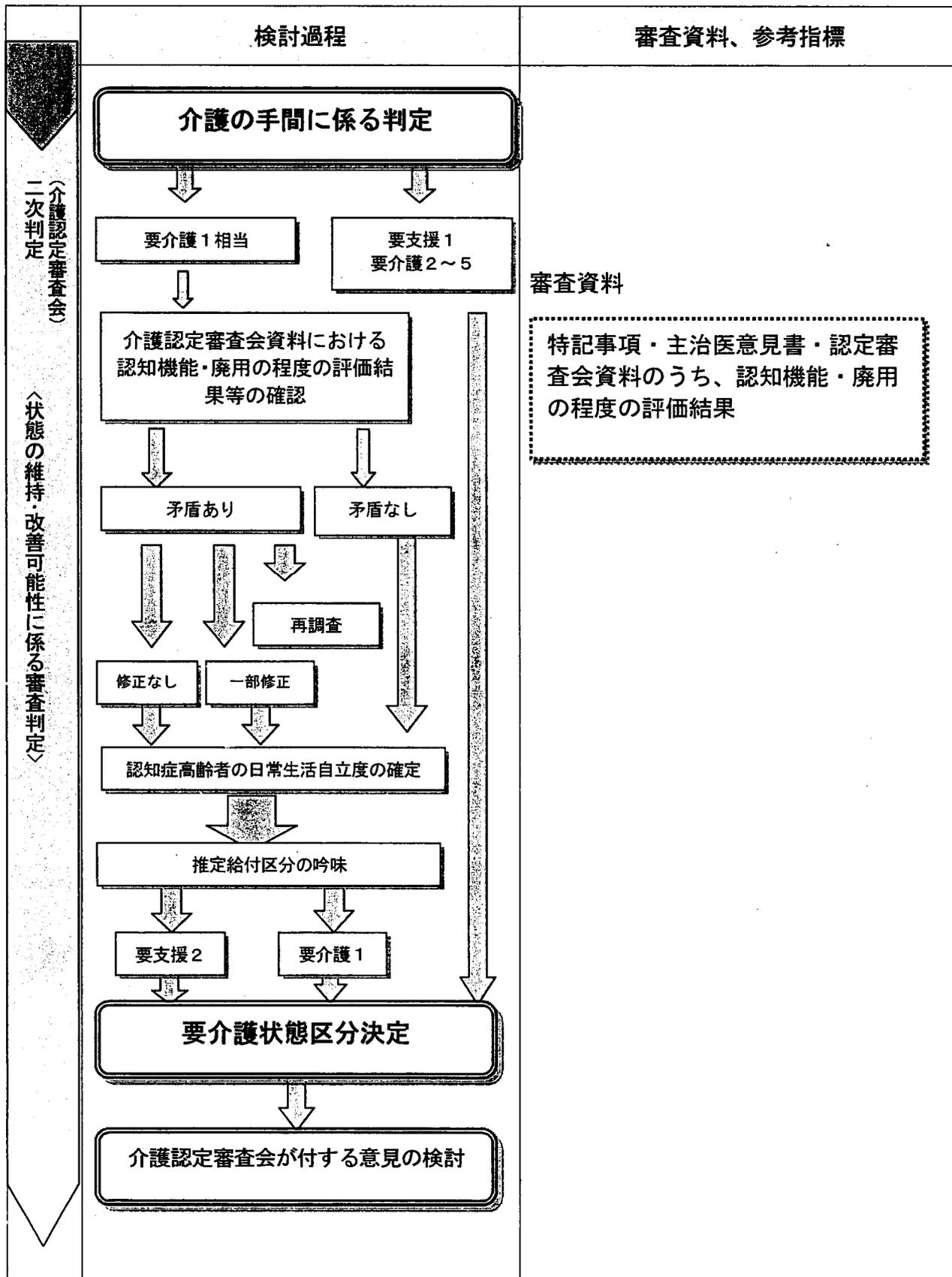
- 認定調査員による心身の状況調査（認定調査）及び主治医意見書に基づくコンピュータ判定（一次判定）を行う。
- 保健・医療・福祉の学識経験者より構成される介護認定審査会により、一次判定結果、主治医意見書等に基づき審査判定（二次判定）を行う。

申請

【市町村】







## 2 要介護認定発足から現在まで改正の経緯

### ○ 初期要介護認定

- ・ 準備要介護認定は平成11年10月から開始。
- ・ 平成7年の高齢者介護実態調査の分析結果を基にロジックを作成。
- ・ 要支援者と要介護者の判別が難しいとの意見。
- ・ 認知症高齢者の認定が軽くでるとの意見。

### ○ 平成15年4月の改正

- ・ 認知症重視型要介護認定
- ・ 平成13年の高齢者介護実態調査の分析結果を基にロジックを作成。
- ・ 「運動能力の低下していない認知症高齢者」に対し、レ点を採用。

### ○ 平成18年4月の改正

- ・ 予防重視型要介護認定
- ・ 基本骨格は変えず、一次判定が要介護1(相当)の者を、介護認定審査会の状態の維持・改善可能性に係る審査によって、要支援2と要介護1に判別。

### 3 要介護認定の課題

#### ① 認定ロジック作成に使用したデータが古いのではないか？

初期要介護認定は、平成7年の高齢者介護実態調査の調査結果に基づき作成され、平成15年の改正には、平成13年の高齢者介護実態調査の調査結果が用いられている。認定ロジックは、その当時の最も優良なサービス提供施設のケア時間を基に作られることとされており、平成13年当時と比べると、サービスのあり方に関する考えにも移り変わりがあることが予想され、また、先般の国会においてもデータが古いのではないかと指摘がなされている。

#### ② 要支援2と要介護1の判別

現在、一次判定では、要支援1、要介護1相当、要介護2～5の6区分にのみ判定される。

要支援2と要介護1の判別については、介護認定審査会の場で、

- 1) 一次判定の結果に対し介護の手に係る審査を行う。
- 2) その結果、要介護1相当と区分された者に対し、改めて状態の維持・改善可能性に係る審査が行われることにより、割り振りがなされる仕組みとなっている。

このような多段階の審査プロセスを簡略化するため、一次判定ロジック自体に要支援2と要介護1の判別ロジックを組み込む検討を行う。これについては、本調査の他、在宅調査等の結果を併せ、検討を行う。

## 4 高齢者介護実態調査（施設調査）について(案)

### (1) 目的

介護が必要な高齢者に対し、心身の状況に応じて、どのようなサービスが提供されているかを数量的に把握し、両者の関係を分析するための基礎資料を得る。尚、このデータは認定ロジック作成の資料となる。

### (2) 今回の特徴

高齢者介護実態調査は、平成7年、平成13年の2度行われている。今年度実施予定の調査は、前回の調査後5年経過し、サービスの質の向上や理想とするサービスのあり方に関する考え方の変化等を要介護認定における認定ロジックに反映させるため少しでも介護の手間に関与しそうな項目は認定ロジックに影響する如何にかかわらず全て盛り込んであり、従来の調査に比べて幅広い調査項目であることが特徴である。

### (3) 調査概要

#### ①調査施設：

介護保険施設 約60施設(4500人程度の入所者を対象)

#### ②調査時期：平成18年11月～平成19年2月を予定

#### (4) 実施内容

次の2種類の調査を実施する。

##### ① **介護時間調査（1分間タイムスタディ調査）**

調査対象の高齢者に対するサービスを48時間記録する。具体的には、調査対象高齢者にサービスを提供する職員全員に一人ずつ調査員が付き、職員が行うサービスの内容を1分間毎に調査票に記録する。

##### ② **状態調査**

調査対象高齢者全員に対し、現行の要介護認定調査を基礎として新たに作成した調査票による調査を実施、施設介護時間調査が行われていない日程で、各施設の職員が実施する。

ケアコード一覧表(案)

3-4桁	大分類	2桁	中分類	1桁	小分類	コード			
1	入浴・清潔保持 整容・更衣	1	入浴	1	直接介助	111			
				2	間接介助	112			
				3	言葉による働きかけ	113			
				4	見守り	114			
		2	清拭 (入浴時を除く)	1	直接介助	121			
				2	間接介助	122			
				3	言葉による働きかけ	123			
				4	見守り	124			
		3	洗髪 (入浴時を除く)	1	直接介助	131			
				2	間接介助	132			
				3	言葉による働きかけ	133			
				4	見守り	134			
		4	洗面・手洗い (入浴・排泄時を除く)	1	直接介助	141			
				2	間接介助	142			
				3	言葉による働きかけ	143			
				4	見守り	144			
		5	口腔・耳ケア (入浴時を除く)	1	直接介助	151			
				2	間接介助	152			
				3	言葉による働きかけ	153			
				4	見守り	154			
		6	月経への対処	1	直接介助	161			
				2	間接介助	162			
				3	言葉による働きかけ	163			
				4	見守り	164			
		7	整容	1	直接介助	171			
				2	間接介助	172			
				3	言葉による働きかけ	173			
				4	見守り	174			
		8	更衣	1	直接介助	181			
				2	間接介助	182			
				3	言葉による働きかけ	183			
				4	見守り	184			
		9	その他	9	その他	199			
				2	1	敷地内の移動 (入浴・排泄時を除く)	1	直接介助	211
							2	間接介助	212
							3	言葉による働きかけ	213
4	見守り	214							
2	移乗 (入浴・排泄時を除く)	1	直接介助		221				
		2	間接介助		222				
		3	言葉による働きかけ		223				
		4	見守り		224				
3	体位変換 (入浴・排泄時を除く)	1	直接介助		231				
		2	間接介助		232				
		3	言葉による働きかけ		233				
		4	見守り		234				
4	起床・起座・起立	1	直接介助		241				
		2	間接介助		242				
		3	言葉による働きかけ		243				
		4	見守り		244				
5	介助用具の着脱	1	直接介助	251					
		2	間接介助	252					
		3	言葉による働きかけ	253					
		4	見守り	254					
9	その他	9	その他	299					

3-4桁	大分類	2桁	中分類	1桁	小分類	コード
3	食事	1	調理	1	直接介助	311
				2	間接介助	312
				3	言葉による働きかけ	313
				4	見守り	314
		2	配膳・下膳	1	直接介助	321
				2	間接介助	322
				3	言葉による働きかけ	323
				4	見守り	324
		3	食事・嚥下	1	直接介助	331
				2	間接介助	332
				3	言葉による働きかけ	333
				4	見守り	334
		4	食器洗淨・食器の片づけ	1	直接介助	341
				2	間接介助	342
				3	言葉による働きかけ	343
				4	見守り	344
		5	水分摂取（食事中を除く）	1	直接介助	351
				2	間接介助	352
				3	言葉による働きかけ	353
				4	見守り	354
		9	その他	9	その他	399
4	排泄	1	排尿	1	直接介助	411
				2	間接介助	412
				3	言葉による働きかけ	413
				4	見守り	414
		2	排便	1	直接介助	421
				2	間接介助	422
				3	言葉による働きかけ	423
				4	見守り	424
		9	その他	9	その他	499
5	生活自立支援	1	洗濯	1	直接介助	511
				2	間接介助	512
				3	言葉による働きかけ	513
				4	見守り	514
		2	清掃・ごみの処理	1	直接介助	521
				2	間接介助	522
				3	言葉による働きかけ	523
				4	見守り	524
		3	整理整頓	1	直接介助	531
				2	間接介助	532
				3	言葉による働きかけ	533
				4	見守り	534
		4	食べ物の管理 (調理以外)	1	直接介助	541
				2	間接介助	542
				3	言葉による働きかけ	543
				4	見守り	544
		5	金銭管理 (家計簿・請求書処理)	1	直接介助	551
				2	間接介助	552
				3	言葉による働きかけ	553
				4	見守り	554
		6	戸締まり・火の始末・防災	1	直接介助	561
2	間接介助			562		
3	言葉による働きかけ			563		
4	見守り			564		
7	その他の日常生活 (起床・就寝、集う、テレビを見る、読書をする、 たばこを吸うなど)	1	直接介助	571		
		2	間接介助	572		
		3	言葉による働きかけ	573		

3-4桁	大分類	2桁	中分類	1桁	小分類	コード
				4	見守り	574
		8	その他の会話	1		581
		9	その他	9		599
6	社会生活支援	1	行事・クラブ活動	1	直接介助	611
				2	間接介助	612
				3	言葉による働きかけ	613
				4	見守り	614
		2	電話・FAX・E-mail・手紙	1	直接介助	621
				2	間接介助	622
				3	言葉による働きかけ	623
				4	見守り	624
		3	文書作成 (手紙を除く)	1	直接介助	631
				2	間接介助	632
				3	言葉による働きかけ	633
				4	見守り	634
		4	来訪者への対応	1	直接介助	641
				2	間接介助	642
				3	言葉による働きかけ	643
				4	見守り	644
		5	外出時の移動	1	直接介助	651
				2	間接介助	652
				3	言葉による働きかけ	653
				4	見守り	654
		6	外出先での行為	1	直接介助	661
				2	間接介助	662
				3	言葉による働きかけ	663
				4	見守り	664
		7	職能訓練	1	直接介助	671
				2	間接介助	672
				3	言葉による働きかけ	673
				4	見守り	674
		8	社会生活訓練 (日常生活訓練、対人関係訓練、SSTを含む)	1	直接介助	681
				2	間接介助	682
				3	言葉による働きかけ	683
				4	見守り	684
		9	その他	9		699
7	問題行動	1	問題行動発生時の対応	1	直接介助	711
				2	間接介助	712
				3	言葉による働きかけ	713
				4	見守り	714
		2	問題行動の予防的対応	1	直接介助	721
				2	間接介助	722
				3	言葉による働きかけ	723
				4	見守り	724
		3	問題行動の予防的訓練	1	直接介助	731
				2	間接介助	732
				3	言葉による働きかけ	733
				4	見守り	734
		9	その他	9	その他	799
8	医療	1	薬剤の使用 (経口薬、坐薬の投薬・注射・自己注射・輸液・輸血など)	1	直接介助	811
				2	間接介助	812
				3	言葉による働きかけ	813
				4	見守り	814
		2	呼吸器・循環器・消化器・泌尿器にかかる処置 (吸引・吸入・排痰・経口・経管栄養など)	1	直接介助	821
				2	間接介助	822
				3	言葉による働きかけ	823
				4	見守り	824

3-4桁	大分類	2桁	中分類	1桁	小分類	コード
		3	運動器・皮膚・眼・耳鼻咽喉歯科及び手術にかかる処置(牽引・固定温・冷罨法など)	1	直接介助	831
				2	間接介助	832
				3	言葉による働きかけ	833
				4	見守り	834
		4	観察・測定・検査	1	直接介助	841
				2	間接介助	842
				3	言葉による働きかけ	843
				4	見守り	844
		5	指導・助言	1	直接介助	851
				2	間接介助	852
				3	言葉による働きかけ	853
				4	見守り	854
		9	その他	9	その他	899
9	機能訓練 (居室での機能訓練を含む)	1	基本日常生活訓練 (理学療法)	1	直接介助	911
				2	間接介助	912
				3	言葉による働きかけ	913
				4	見守り	914
		2	応用日常生活訓練 (作業療法)	1	直接介助	921
				2	間接介助	922
				3	言葉による働きかけ	923
				4	見守り	924
		3	コミュニケーション訓練 (言語療法)	1	直接介助	931
				2	間接介助	932
				3	言葉による働きかけ	933
				4	見守り	934
		4	体力・スポーツ訓練	1	直接介助	941
				2	間接介助	942
				3	言葉による働きかけ	943
				4	見守り	944
		5	牽引・温熱・電気療法	1	直接介助	951
				2	間接介助	952
				3	言葉による働きかけ	953
				4	見守り	954
		6	その他の機能訓練	1	直接介助	961
				2	間接介助	962
				3	言葉による働きかけ	963
				4	見守り	964
9	その他	9	その他	999		
0	対象者に直接関わらない業務  (対象者がいないところで行われた業務については後から聞き取り)	1	対象者に関すること	1	連絡調整	011
				2	記録・文書作成	012
				3	移動	013
		2	職員に関すること	1	手洗い(消毒液などを用いないもの)	021
				2	待機(仮眠)	022
				3	職員に関する記録・調整	023
				4	休憩	024
				5	職員に関する環境整備・掃除 (入所(院)者に関する場所を除く)	025
				6	その他職員に関すること	026
		9	その他	9	その他	099